

DX・GXを捉えた 徳島県の消費者行政・消費者教育の取組



提供：2025年日本国際博覧会協会



2019年9月5日・6日「G20消費者政策国際会合」

2022年10月25日

徳島県知事 飯泉嘉門

内 容

1 徳島発！ 未来社会をデザイン

2 DXの実装（デジタル社会の実現）

3 GXの実装（グリーン社会の実現）

4 2025「大阪・関西万博」に向けて

1 徳島発！未来社会をデザイン



2020.7～

中央省庁「本庁機能」の地方移転

「国本庁機能」移転全国第1号

➤ 「消費者庁新未来創造戦略本部」開設！

- ・国の本庁機能が、霞が関を離れ徳島に
- ・10年、20年先を見据えた消費者行政の発展・創造の恒常的拠点

挙県一致の
推進体制

➤ とくしま消費者行政プラットフォーム 国内外から視察 延べ1,918名 (2017.6.26~2022.9末)

- #### ➤ 消費者庁等移転推進協議会
- ・県内「産学官金労言や住民」の代表で構成



2 DXの実装（デジタル社会の実現）

DXを活用した消費者行政・消費者教育

➤ リアル×オンラインの「ハイブリッド方式」による交流の推進

2020～

「**G20消費者政策国際会合**」（2019）のレガシーとして
国際フォーラムを毎年開催

2020：コロナ禍のためオンデマンド配信にて開催

2021：「リアル×オンライン」＋「オンデマンド」で配信

2022：海外ゲストも来場し、未来志向で議論



2021～

徳島県内の大学生とASEAN諸国の大学生による
オンライン交流を実施

➤ 「徳島版SDGs×消費者教育デジタル教材」

- **GIGAスクール構想**やweb講座等で活用できる
SDGsを見据えたデジタル教材



➤ **LINEを活用した** 「とくしま消費者トラブル相談」の実装

3 GXの実装（グリーン社会の実現）①

自然エネルギー協議会

(34道府県、119企業で構成する官民連携コンソーシアム)

- **会長県** (2013.1～) として、国に対し積極的に提言
- 国「カーボンニュートラル宣言」(2020.10)を後押し
- 「**第6次エネルギー基本計画**」策定へ提言
 - ①自然エネルギー主力電源化 ②水素の導入

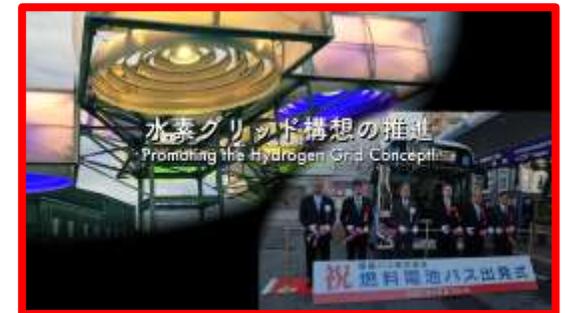
「徳島県版・脱炭素ロードマップ」始動

➤ 3つの重点施策

「**グラスゴー気候協定**」を先取り

(2021.12.24)

- ①自然エネルギー最大限導入
- ②水素社会の実装
- ③循環経済への移行



消費者志向経営

- 「**とくしま消費者志向経営推進組織**」設立 (2017.10)
- 消費者志向自主宣言事業者の拡大
 - ・徳島県内の自主宣言事業者数
2021.3 36社 (全国191社) → 2022.8.31 65社 (全国361社)
 - 約2割が県内事業者！東京に次いで2位**



3 GXの実装（グリーン社会の実現）②

エシカル消費の推進

全国初

徳島県消費者市民社会の構築に関する条例

（通称：エシカル条例）

- ・ 2018.10 議員提案により制定

学校教育現場での取組

- ・ 「エシカルクラブ」を
県内全公立高校に設置（2019）、
「とくしま・エシカル高校生委員会」（2021）の設置



本フォーラム
「未来セッション」で事例発表

エシカル甲子園

2019～

- ・ 参加申込み：2019年度70校→2021年度85校
コロナ禍においても毎年開催、参加校増
- ・ 内閣府特命担当大臣賞を
徳島県立城ノ内中等教育学校・高等学校が受賞



今年度は2022.12.27開催！

4 2025「大阪・関西万博」に向けて

2025

2030

2050

「大阪・関西万博」

「SDGs目標年」

「カーボンニュートラル」

万博は「ゲートウェイ」
徳島「まるごとパビリオン」

本県の消費者行政・
消費者教育の取組を
世界に発信！

「3次元仮想空間＝
メタバース」も活用

世界初を乗りに行こう！
「DMV」



SDGs先進県「徳島」こそが
「未知の世界」の羅針盤たれ！

ご清聴ありがとうございました